

主要産地における令和2年産水稻の生育状況等について 第2報 (6月1日取り纏め)

作成：公益社団法人米穀安定供給確保支援機構情報部 (令和2年6月1日)

道府県	生育状況等	
	育苗・田植進行状況・生育状況等 (自治体等公表資料の抜粋)	技術・防除・気象等関連公表資料 (自治体、気象台等公表資料の抜粋)
北海道	区分	平年に対する遅速等
	(育苗・田植・生育)	<p>(全道) 生育は平年並に推移しており、一部地域では移植作業が始まっている。(北海道農政部 5月15日現在)</p> <p>(空知) 苗の生育は平年並であり、一部地域で移植作業が始まっている。(空知総合振興局 5月15日現在)</p> <p>(石狩) 生育は平年並である。移植始は早まる見込み。(石狩振興局 5月15日現在)</p> <p>(胆振) 生育は平年並。(胆振総合振興局 5月15日現在)</p> <p>(檜山) 生育は概ね平年並で推移。(檜山振興局 5月15日現在)</p> <p>(留萌) 生育は平年並みに進んでいる。(留萌振興局 5月15日現在)</p> <p>(後志) 移植進捗率は1%。(後志総合振興局 5月15日現在)</p> <p>(日高) 生育は平年並である。(日高総合振興局 5月15日現在)</p> <p>(渡島) は種作業は平年並みに行われ、苗の生育は平年並みに推移。(渡島総合振興局 5月15日現在)</p> <p>(上川) 生育は、平年並に推移している。(上川総合振興局 5月15日現在)</p> <p>(オホーツク) 苗の生育は平年並である。(オホーツク総合振興局 5月15日現在)</p>
青森	(田植)	<p>・5月25日現在の田植進捗は、県全体で90%となっており、平年より1.2ポイント高かった。県全体の田植最盛期は、平年より3日早い5月19日であった。</p> <p>(東青) 77% (中青) 92% (西青) 98% (上青) 87% (下青) 50% (三青) 78%</p> <p>(青森県 5月26日付)</p>
	(田植)	<p>・県全体の田植最盛期は平年並み</p> <p>・5月19～22日頃の低温の影響で活きの遅れもみられたが、向こう1か月の予報では当面、気温は平年並～高く推移すると予想され、これに伴い生育も次第に回復していくと見込まれる。(岩手県 5月28日付)</p>
岩手	(田植)	<p>・県全体の田植最盛期は平年並み</p> <p>・5月19～22日頃の低温の影響で活きの遅れもみられたが、向こう1か月の予報では当面、気温は平年並～高く推移すると予想され、これに伴い生育も次第に回復していくと見込まれる。(岩手県 5月28日付)</p>
	(田植)	<p>・県全体の田植最盛期は平年並み</p> <p>・5月19～22日頃の低温の影響で活きの遅れもみられたが、向こう1か月の予報では当面、気温は平年並～高く推移すると予想され、これに伴い生育も次第に回復していくと見込まれる。(岩手県 5月28日付)</p>
宮城	(田植)	<p>・5月21日現在の県全体の田植進捗率は90.1%で、全域において田植終期には至っていない。</p> <p>・5月中旬過ぎから、低温傾向にあるが田植作業はほぼ平年並みに推移している。</p> <p>(宮城県 5月22日付)</p>
	(田植)	<p>・5月21日現在の県全体の田植進捗率は90.1%で、全域において田植終期には至っていない。</p> <p>・5月中旬過ぎから、低温傾向にあるが田植作業はほぼ平年並みに推移している。</p>
秋田	(田植)	<p>(秋田) 田植が盛期をむかえた。直播の播種作業はほぼ終了した。(5月22日付)</p> <p>(北秋田) 5月25日現在の田植の進捗状況は78.4% (平年83.1%)、(盛期) (50%) は5月23日 (平年5月22日)。(5月29日付)</p> <p>(仙北) 5月25日現在の管内の水稲移植作業進捗状況は、進捗率10.0% (平年89.6%)。(5月20日付)</p> <p>(山本) 5月20日現在の田植作業は34.9%が終了。5月19～20日の強風・低温により作業が進まなかったと思われる。(5月22日付)</p> <p>(雄勝) 5月18日が田植の始期。平年よりも2日程度早まっている。(5月22日付)</p> <p>(平鹿) 田植作業の盛期 (進捗率50%) は平年より1日早い5月24日。(5月29日付)</p> <p>(由利) 5月20日現在、田植作業の進捗率は65.2%、(盛期) (進捗率50%) は平年並の5月18日。(5月25日付)</p> <p>(鹿角) 5月15日現在、耕起作業の進捗率は98.4% (平年98.5%)、(耕起作業の終期) (進捗率95%) は、5月11日 (平年5月11日)。また、田植作業の進捗率は4.7% (平年2.6%) であり、直播作業の進捗率は45.0% (前年47.0%)。5月15日現在、耕起の進捗率は100%。田植の進捗率は3.8%であり、始期 (進捗率5%) は5月17日の見込み。(5月15日付)</p> <p>(秋田県農林政策課)</p>
	(田植)	<p>(鹿角) 5月15日現在、耕起作業の進捗率は98.4% (平年98.5%)、(耕起作業の終期) (進捗率95%) は、5月11日 (平年5月11日)。また、田植作業の進捗率は4.7% (平年2.6%) であり、直播作業の進捗率は45.0% (前年47.0%)。5月15日現在、耕起の進捗率は100%。田植の進捗率は3.8%であり、始期 (進捗率5%) は5月17日の見込み。(5月15日付)</p>
山形	(田植)	<p>(最上) 管内の移植作業は、平年よりやや早い進捗となっている。(最上総合支庁農業技術普及課 5月19日付)</p>
	(田植)	<p>(最上) 管内の移植作業は、平年よりやや早い進捗となっている。(最上総合支庁農業技術普及課 5月19日付)</p>
福島	(田植)	<p>・移植栽培の播種作業は、始期 (5%終了) が4月8日 (平年差-1日)、(盛期) (50%終了) が4月16日 (平年差±0日)、(終期) (95%終了) が4月25日 (平年差±0日) で平年並。苗の生育は概ね順調で、病害の発生は平年並。4月下旬より田植が始まっている。(福島県農林水産部農業振興課 5月8日現在)</p>
	(田植)	<p>・移植栽培の播種作業は、始期 (5%終了) が4月8日 (平年差-1日)、(盛期) (50%終了) が4月16日 (平年差±0日)、(終期) (95%終了) が4月25日 (平年差±0日) で平年並。苗の生育は概ね順調で、病害の発生は平年並。4月下旬より田植が始まっている。(福島県農林水産部農業振興課 5月8日現在)</p>
茨城	(田植)	<p>・移植栽培の播種作業は、始期 (5%終了) が4月8日 (平年差-1日)、(盛期) (50%終了) が4月16日 (平年差±0日)、(終期) (95%終了) が4月25日 (平年差±0日) で平年並。苗の生育は概ね順調で、病害の発生は平年並。4月下旬より田植が始まっている。(福島県農林水産部農業振興課 5月8日現在)</p>
	(田植)	<p>・移植栽培の播種作業は、始期 (5%終了) が4月8日 (平年差-1日)、(盛期) (50%終了) が4月16日 (平年差±0日)、(終期) (95%終了) が4月25日 (平年差±0日) で平年並。苗の生育は概ね順調で、病害の発生は平年並。4月下旬より田植が始まっている。(福島県農林水産部農業振興課 5月8日現在)</p>
栃木	(生育)	<p>[5月25日日本田における生育調査]</p> <p>(1) コシヒカリ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・草丈は25.1cm (平年比98%)、茎数は163.2本/m<sup>2</sup> (平年比116%) と平年より多いが、現地調査ほ場では分けつが発生がみられないところがある。</li> <li>・葉齢は4.9葉で平年より0.3葉少なく、葉色は3.2で平年より0.5淡い。</li> <li>・葉色×茎数値は522で平年比99%となっているが、茎数確保が遅れている現地調査ほ場は300以下と生育量が少なくなっている。</li> </ul> <p>(2) とちぎの星</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・草丈は25.4cm (平年比98%)、茎数は173.2本/m<sup>2</sup> (平年比98%) とほぼ平年並みとなっている。</li> <li>・葉齢は4.9葉で平年より0.3葉少なく、葉色は3.5で平年より0.5淡い。</li> <li>・葉色×茎数値は (606で平年比86%) で生育量が少なくなっている。</li> </ul> <p>(栃木県 5月26日付)</p>
	(生育)	<p>(1) コシヒカリ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・草丈は25.1cm (平年比98%)、茎数は163.2本/m<sup>2</sup> (平年比116%) と平年より多いが、現地調査ほ場では分けつが発生がみられないところがある。</li> <li>・葉齢は4.9葉で平年より0.3葉少なく、葉色は3.2で平年より0.5淡い。</li> <li>・葉色×茎数値は522で平年比99%となっているが、茎数確保が遅れている現地調査ほ場は300以下と生育量が少なくなっている。</li> </ul> <p>(2) とちぎの星</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・草丈は25.4cm (平年比98%)、茎数は173.2本/m<sup>2</sup> (平年比98%) とほぼ平年並みとなっている。</li> <li>・葉齢は4.9葉で平年より0.3葉少なく、葉色は3.5で平年より0.5淡い。</li> <li>・葉色×茎数値は (606で平年比86%) で生育量が少なくなっている。</li> </ul>

生育状況等		
千葉	<p>【5月20日現在】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3月～4月初めは気温が高く、苗の生育は進んだが、4月中旬以降、気温が低く推移したため、移植はやや遅れた。</li> <li>・その後、5月は気温・日照ともに高くなり、生育は年並みに推移し、順調に分げつが始まっている。</li> <li>・移植後に強風・低温の影響を受けたほ場では、生育の遅れがみられる。また、一部のほ場では、藻類や還元障害の発生がみられる。</li> </ul> <p>(千葉県 5月22日付)</p>	<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月30日～6月29日】 関東甲信地方の向こう1か月の気温は高い見込み。 降水量と日照時間は、ほぼ年並の見込み。 (気象庁東京管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 関東甲信地方の向こう3か月の気温は高い見込み。 降水量は、ほぼ年並の見込み。 (気象庁東京管区気象台)</p>
新潟	<p>(岩船)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コシヒカリを中心とした田植盛期は5月12日頃。</li> <li>・5月前半の気象は高温とやや低温の日があり、寒暖差が大きくなり、生育は平坦地では年並。</li> </ul> <p>山間地など田植が遅れたところでは、生育は遅れている。(村上農業普及指導センターほか 5月29日付)</p>	<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月30日～6月29日】 北陸地方の向こう1か月の気温は高い見込み。 降水量と日照時間は、ほぼ年並の見込み。 (気象庁新潟地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 北陸地方の向こう3か月の気温は高い見込み。 降水量は、ほぼ年並の見込み。 (気象庁新潟地方気象台)</p>
富山	<p>【本田での生育状況】</p> <p>(てんたかく)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年間に比べ、草丈は並み、莖数はかなり多く、葉齢は0.5葉多くなっている。</li> </ul> <p>(コシヒカリ)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年間に比べ、草丈は短く、莖数はやや多く、葉齢は並みである。</li> </ul> <p>(てんこもり)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年間に比べ、草丈は並み、莖数はかなり多く、葉齢は並みである</li> </ul> <p>(富富)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・近年に比べ、草丈は短く、莖数は少なく、葉齢は0.3葉少なくなっている。</li> </ul> <p>(富山県 5月26日付)</p>	<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月30日～6月29日】 北陸地方の向こう1か月の気温は高い見込み。 降水量と日照時間は、ほぼ年並の見込み。 (気象庁新潟地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 北陸地方の向こう3か月の気温は高い見込み。 降水量は、ほぼ年並の見込み。 (気象庁新潟地方気象台)</p>
石川	<p>【本田の生育】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 草丈 <ul style="list-style-type: none"> <li>・コシヒカリは年比82～131% (県平均105%、加賀：104%、能登：108%) と年比と比べやや長く前年並。</li> <li>・ゆめみづほは、年比87～115% (県平均：101%、加賀：100%、能登：104%) と年比で前年と比べやや短い。</li> <li>・ひやくまん穀は、年比89～116% (県平均：98%、加賀：92%、能登105%) と年比で前年と比べやや短い。</li> </ul> </li> <li>2. 莖数 <ul style="list-style-type: none"> <li>・コシヒカリは年比61～167% (県平均：110%、加賀：108%、能登114%) と年比と比べ多く、前年と比べ少ない。</li> <li>・ゆめみづほは、年比80～155% (県平均：104%、加賀：108%、能登：94%) と年比で前年と比べ少ない。</li> <li>・ひやくまん穀は、年比99～170% (県平均：94%、加賀：88%、能登：101%) と年比と比べやや少なく、前年と比べ少ない。</li> </ul> </li> </ol> <p>(石川県農林総合研究センター 5月28日調査)</p>	<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月30日～6月29日】 北陸地方の向こう1か月の気温は高い見込み。 降水量と日照時間は、ほぼ年並の見込み。 (気象庁新潟地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 北陸地方の向こう3か月の気温は高い見込み。 降水量は、ほぼ年並の見込み。 (気象庁新潟地方気象台)</p>
福井	<p>【5月28日調査】</p> <p>(生育)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・葉色が出てきているが、移植栽培では年比に比べ葉色が薄く、莖数はやや少ない。</li> </ul> <p>(水田農業レベルアップ委員会技術普及部会 5月28日付)</p>	<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月30日～6月29日】 北陸地方の向こう1か月の気温は高い見込み。 降水量と日照時間は、ほぼ年並の見込み。 (気象庁新潟地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 北陸地方の向こう3か月の気温は高い見込み。 降水量は、ほぼ年並の見込み。 (気象庁新潟地方気象台)</p>
長野		<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月30日～6月29日】 関東甲信地方の向こう1か月の気温は高い見込み。 降水量と日照時間は、ほぼ年並の見込み。 (気象庁東京管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 関東甲信地方の向こう3か月の気温は高い見込み。 降水量は、ほぼ年並の見込み。 (気象庁東京管区気象台)</p>
滋賀		<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月30日～6月29日】 近畿地方の向こう1か月の平均気温は高い見込み。 降水量は年並か多く、日照時間は年並か少ない見込み。 (気象庁大阪管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 近畿地方の向こう3か月の平均気温は高い見込み。 降水量は、ほぼ年並の見込み。 (気象庁大阪管区気象台)</p>
兵庫		<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月30日～6月29日】 近畿地方の向こう1か月の平均気温は高い見込み。 降水量は年並か多く、日照時間は年並か少ない見込み。 (気象庁大阪管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 近畿地方の向こう3か月の平均気温は高い見込み。 降水量は、ほぼ年並の見込み。 (気象庁大阪管区気象台)</p>
岡山	<p>(生育)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中北部地帯の田植時期、生育概況は概ね年並である。</li> </ul> <p>(岡山県 5月28日付)</p>	<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月30日～6月29日】 中国地方の向こう1か月の気温は高い見込み。 降水量は年並か多く、日照時間は年並か少ない見込み。 (気象庁広島地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 中国地方の向こう3か月の気温は高い見込み。 降水量は、ほぼ年並の見込み。 (気象庁広島地方気象台)</p>
広島		<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月30日～6月29日】 中国地方の向こう1か月の気温は高い見込み。 降水量は年並か多く、日照時間は年並か少ない見込み。 (気象庁広島地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 中国地方の向こう3か月の気温は高い見込み。 降水量は、ほぼ年並の見込み。 (気象庁広島地方気象台)</p>

生育状況等	
愛 媛	<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月30日～6月29日】 四国地方の向こう1か月の平均気温は高い見込み。 降水量は平年並か多く、日照時間は平年並か少ない見込み。 (気象庁高松地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 四国地方の向こう3か月の気温は高い見込み。 降水量は、ほぼ平年並の見込み。 (気象庁高松地方気象台)</p>
高 知	<p>【5月11日時点の生育状況】 ・4月6日移植苗、4月14日移植苗ともに、移植後の低温および4月13～14日の強風による種傷み(葉身の黄化)がみられ、生育が停滞したが、その後回復傾向にある。</p> <p>(生育) 【南国そだち】(4月6日植・移植) 平年に比べ、莖数は少ないが、草丈と葉齢は平年並みで推移している。 【よき恋人】(4月6日植・移植) 前年に比べ、草丈はやや低く、莖数は少なめで推移している。 【コンヒカリ】(4月6日植・移植) 平年に比べ、莖数はやや少ないが、草丈と葉齢は平年並みで推移している。 【コンヒカリ】(4月14日植・移植) 平年に比べ、莖数は少ないが、葉齢は平年よりやや遅れている。 (高知県農業技術センター 5月15日付)</p> <p>【向こう1か月の天候の見通し 5月30日～6月29日】 九州北部地方の向こう1か月の平均気温は高い見込み。 降水量は平年並か多く、日照時間は平年並か少ない見込み。 (気象庁高松地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 四国地方の向こう3か月の気温は高い見込み。 降水量は、ほぼ平年並の見込み。 (気象庁高松地方気象台)</p>
福 岡	<p>(1) 早生水稲(夢つくし、コシカ) 田植えは平年並で、5月15日までに終了(最盛期は4月下旬)。田植え後の4月中下旬の低温の影響で、葉先の傷み等がみられたが、5月上旬からの高温で生育は回復している。</p> <p>(田植・生育) (2) 普通期水稲(夢つくし、元気つくし、ヒノヒカリなど) 6月上旬田植えの播種及び育苗作業が行われており、苗の生育は順調。出穂期以降の高温による品質低下を防ぐため、「夢つくし」の田植えは6月上中旬、「ヒノヒカリ」は6月下旬を中心に行われる見込み。「元気つくし」の田植えは6月中下旬の見込み。 (福岡県農業総合試験場 5月15日付)</p> <p>【向こう1か月の天候の見通し 5月30日～6月29日】 九州北部地方の向こう1か月の平均気温は高い見込み。 降水量は平年並か多く、日照時間は平年並か少ない見込み。 (気象庁福岡管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 九州北部地方の3か月の気温は高い見込み。 降水量は、ほぼ平年並の見込み。 (気象庁福岡管区気象台)</p>
熊 本	<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月30日～6月29日】 九州北部地方の向こう1か月の平均気温は高い見込み。 降水量は平年並か多く、日照時間は平年並か少ない見込み。 (気象庁福岡管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 九州北部地方の3か月の気温は高い見込み。 降水量は、ほぼ平年並の見込み。 (気象庁福岡管区気象台)</p>
宮 崎	<p>(生育) 【作物の生育状況(5月中旬)】 ・早期水稲は分けつ期(宮崎県病害虫防除・肥料検査センター 5月22日)</p> <p>【向こう1か月の天候の見通し 5月30日～6月29日】 九州南部地方の向こう1か月の平均気温は高い見込み。 降水量は平年並か多く、日照時間は平年並か少ない見込み。 (気象庁鹿児島地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 九州南部地方の向こう3か月の気温は高い見込み。 降水量は、ほぼ平年並の見込み。 (気象庁鹿児島地方気象台)</p>
鹿 児 島	<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月30日～6月29日】 九州南部地方の向こう1か月の平均気温は高い見込み。 降水量は平年並か多く、日照時間は平年並か少ない見込み。 (気象庁鹿児島地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 九州南部地方の向こう3か月の気温は高い見込み。 降水量は、ほぼ平年並の見込み。 (気象庁鹿児島地方気象台)</p>

注1：国及び地方自治体、出先機関等がホームページで公表している資料を米穀機構情報部で取り纏め。  
注2：令和2年6月1日14時時点での取り纏め。  
注3：更新箇所は赤字で示した。

参考・引用資料:

農作物の生育状況 5月15日現在(北海道 5月20日)、  
農作物生育状況 5月15日現在(北海道空知総合振興局 5月20日)、  
農作物生育状況 5月15日現在(北海道石狩振興局 5月20日)、  
農作物の生育状況 5月15日現在(北海道後志総合振興局 5月20日)、  
農作物の生育状況 5月15日現在(北海道胆振総合振興局 5月20日)、  
農作物の生育状況 5月15日現在(北海道日高振興局 5月20日)、  
農作物の生育状況 5月15日現在(北海道渡島総合振興局 5月20日)、  
農作物の生育状況 5月15日現在(北海道檜山振興局 5月20日)、  
農作物の生育状況 5月15日現在(北海道上川総合振興局 5月20日)、  
農作物生育状況調査の概要 5月15日現在(北海道留萌振興局 5月20日)  
農作物の生育と農作業の進捗状況 5月15日現在(北海道オホーツク総合振興局 5月20日)、  
5月25日現在田植え進捗状況(青森県 5月26日)、  
農作物技術情報第3号(岩手県 5月28日)、  
令和2年産水稲の田植状況について(5月21日現在)(宮城県農政部みやぎ米推進課 5月22日)、  
生育状況報告(秋田県ホームページ「こまちチャンネル」<http://www.e-komachi.jp/> 5月29日)、  
稲作だより第5号本田初期水管理編(最上総合支庁農業技術普及課 5月19日)、  
主要な農作物の生育情報令和2年度第2号(福島県農林水産部 5月8日現在)、  
令和2(2020)年度水稲生育診断予測事業速報No.1(栃木県 5月26日)、  
水稲の生育と当面の対策第1報(千葉県 5月22日)、  
岩船米づくり情報No.3(岩船農業普及指導センターほか 5月29日)、  
TACS情報第1号(富山県 5月26日)、  
令和2年産水稲の生育状況と今後の対策(水稲生育診断技術確立調査-2号)(石川県農林総合研究センター 5月28日調査)、  
稲作情報No.5(水田農業レベルアップ委員会技術普及部会 5月28日)、  
令和2年度病害虫発生予報第3号(岡山県病害虫防除所 5月28日)、  
福岡県の主な農産物の生産情報(福岡県 5月15日現在)、  
令和2年度における早期水稲の生育状況(5月11日時点)(高知県農業技術センター 5月15日)、  
令和2年度病害虫発生予報第2号(宮崎県病害虫防除所・肥料検査センター 5月22日)、

令和元年度病害虫発生予報第2号(農林水産省 5月13日)、

北海道地方こう1か月の天候の見通し(5月28日札幌管区气象台)、東北地方こう1か月の天候の見通し(5月28日仙台管区气象台)、関東甲信地方こう1か月の天候の見通し(5月28日気象庁)、  
北陸地方こう1か月の天候の見通し(5月28日新潟地方气象台)、近畿地方こう1か月の天候の見通し(5月28日大阪管区气象台)、中国地方こう1か月の天候の見通し(5月28日広島地方气象台)、  
四国地方こう1か月の天候の見通し(5月28日高松地方气象台)、九州北部地方こう1か月の天候の見通し(5月28日福岡管区气象台)、  
九州南部・奄美地方こう1か月の天候の見通し(5月28日鹿児島地方气象台)、

北海道地方こう3か月の天候の見通し(5月25日札幌管区气象台)、東北地方こう3か月の天候の見通し(5月25日仙台管区气象台)、関東甲信地方こう3か月の天候の見通し(5月25日気象庁)、  
北陸地方こう3か月の天候の見通し(5月25日新潟地方气象台)、近畿地方こう3か月の天候の見通し(5月25日大阪管区气象台)、中国地方こう3か月の天候の見通し(5月25日広島地方气象台)、  
四国地方こう3か月の天候の見通し(5月25日高松地方气象台)、九州北部地方こう3か月の天候の見通し(5月25日福岡管区气象台)、  
九州南部・奄美地方こう3か月の天候の見通し(5月25日鹿児島地方气象台)、